

令和6年度地域貢献プロジェクト事業報告書

キャンパス名
代表者氏名

釧路校
小林 淳一

プロジェクト名	大学不在地域における持続可能な大学生の子供支援プロジェクト
プロジェクトの概要	<p>【活動の概要】 北海道教育大学釧路校地域教材開発研究室の大学生と、大学不在地域である北海道根室市教育委員会、北海道教育委員会根室局が連携し、持続可能な大学生の子供支援カリキュラムを構築することを目的としたプロジェクトである。</p> <p>令和5年10月にこのプロジェクトに係る基本構想は誕生し、同年12月にプレ大会として、オンラインと対面を組み合わせた学習支援事業を実践した。根室市の児童の評判は高く、教職志望学生の充実度も得られた一方で、移動距離という時間的・金銭的課題が残り、この点を解決することが最重要課題として挙げられた。</p> <p>この課題を克服するため、北海道根室高等学校の生徒会と交流を図り、釧路校の大学生と根室高校生が協働して同市の「放課後児童教室」で子供支援を実践することをはじめの手掛かりとしてプロジェクトに着手した。これを通して、児童、根室高校生、本学学生の三者にとって成長の機会となるカリキュラムを実証的に創出することを目標とした。</p> <p>【活動参加者】 大学教員（研究代表者） 釧路校学生 28名（令和6年6月27日現在）</p> <p>【活動日・活動量】 開設準備委員会：4月1日より毎週月曜日12時20分～12時50分、木曜日14時30分～17:50、他、活動実績として、根室市北方四島交流センターニホロにて、令和6年5月18日、19日に第3回SDG's子ども大学くしろ校を開校、7月9日に釧路校学生が根室市教育委員会会議に招聘出席、9月16日におちいし義務教育学校の修学旅行受け入れ、10月5、6日に根室さんま祭り子ども縁日を根室高校ボランティア局と開催した。さらに、上記開設準備委員会の他に、根室市視察、根室市とのキックオフミーティング、外部講師打ち合わせ、実務者協議をオンラインで実施。オンライン教育活動として、おちいし義務教育学校の児童と学習交流を計3回実施。</p> <p>【後援・協力一覧】 ・根室市教育委員会 ・北海道教育庁根室教育局 ・北海道根室高等学校 ・小畑直之氏（日本ウエイトリフティング連盟強化副部長、2020東京五輪監督）</p>
地域・学校・子ども等に還元した成果	<p>本プロジェクトは、根室市教委、根室教育局の後援を受けるとともに、根室市内のすべての小学校に周知することで実施した。大学不在地域に、オンライン・対面のいずれかで常に釧路校大学生の存在を届けることで、学校を支える社会教育の場を提供するとともに、いつかは教師となり、故郷の教育に貢献したいと思う児童生徒を育成するキャリア教育の一環になると考え、1年間の活動を行った。その成果と、オンラインと対面の2つの観点から報告する。</p> <p>オンラインについては、持続可能な今後の取組に向けての基礎的整備がなされたと</p>

	<p>考える。計画当初は、「放課後児童教室」を定期的に zoom でつなぐことを想定していたが、大人数の児童には十分な魅力を届けられなかったことと、児童教室支援員より、頻度は少なくとも対面で学生に来てほしいという要望が高かったため、小規模学校ごとにごく小規模で実施しつつ、その内容も対面で会うまでの挨拶や準備に充てることとなった。根室高校生との交流に関しても、カリキュラムの枠内で義務的に行うのではなく、自発的な意思が醸成されるまでは、本学学生と高校生との交流を育むことを優先することにした。</p> <p>対面については、期待以上の成果が得られたと考える。オンラインで交流を育んだ成果から、根室市北方四島交流センターで実施された「SDG's 子ども大学くしろ校」には、昨年以上の児童の参加が得られた。また、本プロジェクトについて根室市教育委員会会議で学生が報告する機会をいただき、根室市の教育に本学学生の意見を届けた結果、おちいし義務教育学校前期課程の修学旅行受け入れと、根室さんま祭り子ども縁日への出店を依頼され、これを実施することになった。</p> <p>数値的な成果として、のべ 125 名の児童に関わり、本プロジェクトで開発した「地域教材開発研究室バッジ」を提供した。</p>
<p>学生資質向上・教職資質向上のために果たした成果</p>	<p>オンライン放課後児童教室の準備と運営で習得した ICT 活用技術と、zoom による教材開発能力は、本プロジェクトで学生が培った職能成長であると考え。ふるさと自慢を通じた地域学習や似顔絵大会による美術科教育、ダンス教室による体育実技など、zoom による可能性を広げることができた。</p> <p>対面については、SDG's 子ども大学くしろ校におけるカリキュラムマネジメントと地域教材開発、ならびにおちいし義務教育学校の修学旅行受け入れに際する食育（流しそうめん体験）、児童と学生によるグループディスカッション等において、個々の実情に伴う職能成長がなされたと考える。SDG's 子ども大学くしろ校の成果については、個別に企画書と周知ポスター、および実践後に提出されたレポートを添付する。</p> <p>本プロジェクトに参加した 28 名の学生のうち、4 名が本年度卒業予定である。4 名とも教員採用試験（北海道 2 名、岩手県 1 名、新潟県 1 名）に合格した。北海道に合格した 2 名は、根室市教育委員会から同市での採用を依頼され、これを承諾している。</p>
<p>キャンパス及び大学への貢献</p>	<p>北海道内の中でも教員不足である根室管内に、プロジェクトに参加した 2 名の 4 年生（札幌市、旭川市出身）が、依頼を受けたとはいえ自発的に赴任希望を出したことは、本学と根室市の持続的な教育連携のひとつが始まる契機になったと評価したい。</p> <p>また、SDG's 子ども大学くしろ校、教育委員会会議、修学旅行受け入れを始め、プロジェクトで行った活動の多くが各種メディアで報道されただけでなく、本学 HP や地域教材開発研究室運営の HP、Instagram、Facebook、公式 LINE でも周知されたことも、本学の地域貢献の実際を広く周知できたと考える。</p>

※プロジェクトに関係する資料がある場合は、併せて提出してください。

- ・ 第 3 回 SDG's 子ども大学くしろ校企画書、周知ポスター
- ・ SDG's 子ども大学くしろ校学生レポート
- ・ 新聞報道記事例

最終更新：2024年5月16日（木）18時00分

第3回『SDGs 子ども大学くし ろ校』

令和6年度 SDGs 子ども大学くしろ校 企画書

北海道教育大学 釧路校
地域学校教育実践専攻
地域環境教育実践分野 地域教材開発研究室 作成

子ども大学とは

子どもたちが大学で直接授業を受けるという「子ども大学」の源流は、2002年のドイツ・チュービンゲン大学である。欧州では現在100校以上の子ども大学が活動しており、従来の教育では満たされなかった教育ニーズに応えるべく様々な試みを行っている。

子どもたちの知性は、10歳前後から急速に発達すると考えられている。この年齢の子どもたちは、頻繁に「なぜ?」「どうして?」という質問を発する。なかには、人生や自然や社会現象など、あらゆることで本質に迫る鋭い疑問も少なくない。ところが、そうした疑問に対し、大人は適切に答えられないこともある。そこで必要となるのが、その道の専門家による解説である。子ども大学は、そうした疑問に、大学教授や専門家が豊富な専門知識によってきちんと解説する。(出典：[子ども大学くにしたちとは | 子ども大学くにしたち \(cu-kunitachi.or.jp\)](http://cu-kunitachi.or.jp) 最終アクセス日：2024年2月7日)

子ども大学くしろ校は、地域の小学校4～6年生の子どもたちが大学のキャンパスなどで学ぶ、「子どものための大学」である。学校や学年に関係無く、子ども大学での授業でしか学べない専門的な学習を展開していき、ここでしか得られないものを子どもたちに体験・学習してもらう。

活動目的

SDGs 子ども大学では、教員志望の学生が主体となって企画・運営を進める。

本学では、子ども大学かわごえの教育理念や、大学施設およびキャンパス周辺の自然や、文化遺産を活用して実施する。大学の教授や研究者、専門家を講師として招き、子どもたちの疑問に答えることで、子どもたちに大きな知的好奇心を刺激し、さらなる成長を促す。そして、子どもたちの将来の選択肢を広げることを目標とする。また、学生ならではの視点や北海道教育大学釧路校の特徴である「地域に根ざした学び」を取り入れ、自分の住んでいる地域への知識・関心、そして愛着を育むとともに、「持続可能な社会の担い手」である自覚を持つ契機とする。

私たちは教員を目指す者として、子ども大学の運営をしていく中で子どもたちの深い学びを探求し、子どもたちと共に成長していく。

コンセプト

- ・北海道教育大学釧路校の「地域に根ざした学び」を生かした科目
- ・釧路、根室の地域性を SDGs と結びつける科目



到達目標

<子どもたち視点での目標>

- ・子ども大学ならではの異学年との学びの中で、新たな発見・気づきを得る。
- ・SDGs を学び、持続可能な社会の担い手を目指す。
- ・自分の将来の選択肢を広げる。
- ・学校教育（公教育）と違い、自ら学ぶ意志を持つ仲間と切磋琢磨する。

<学生視点での目標>

- ・教員志望者の学生を主体とした企画・運営を通して、学校とは異なる子どもたちの新しい学びについての見識を深め、教員としての資質・能力を培う。

前回の成果①

- ・開催日：7月8日（土）
- ・場所：北海道教育大学釧路校（北海道釧路市城山1丁目15-5）
- ・参加対象：小学校4～6年生とその保護者
- ・参加人数：小学生6人 未就学児4人
- ・当日のスケジュール

8:30～9:30	受付
9:30～9:50	入学式
9:50～10:05	アイスブレイク
10:10～10:40	小林淳一氏「勉強が楽しくなるすごいコツ」
10:50～11:50	麻田将大氏「昆布の魅力と環境問題」
11:50～12:50	昼休み
12:50～13:50	小畑直之氏「楽しく自宅でパワーアップ」
14:00～14:30	学生講義「大学生とSDGsについて深めよう」
14:45～15:05	卒業式

前回の成果②

- ・開催日：7月9日（日）
- ・場所：（根室市）
- ・参加対象：小学校4～6年生とその保護者
- ・参加人数：小学生11人 未就学児4人
- ・当日のスケジュール

9:50～10:30	受付
10:30～10:50	入学式
10:50～11:05	アイスブレイク
11:10～11:50	小林淳一氏「勉強が楽しくなるすごいコツ」
12:00～13:00	麻田将大氏「昆布の魅力と環境問題」
13:00～13:50	昼休み（食育を含む）
13:50～14:20	北方四島・館内見学
14:30～15:30	小畑直之氏「自宅で楽しくパワーアップ」
15:40～16:10	学生講義「大学生とSDGsについて深めよう」
16:20～16:40	卒業式

前回の成果③

- ・開催日：7月15日
- ・場所：釧路湿原
- ・参加対象：小学校4～6年生とその保護者
- ・参加人数：小学生4人 未就学児4人
- ・当日のスケジュール

10:00	北海道教育大学出発
10:20	新釧路川堤防見学
11:30	温根内ビジターセンター着、昼食
12:40	ビジターセンター館内見学
	遊歩道散策
14:20	ビジターセンター出発
15:00	大学到着、解散

第3回開催概要

【スケジュール】

5月18日(土) 根室①

9:00～11:00 (120分)	大学出発(学生)
11:00～12:00 (60分)	準備(学生)
12:00～13:00 (60分)	受付
13:00～13:10 (10分)	初めの挨拶
13:15～13:35 (20分)	自己紹介(アイスブレイク①)
13:40～14:25 (45分)	9マス鬼ごっこ(アイスブレイク②)
14:35～15:45 (70分)	ご当地お菓子パーティー
15:45～15:55 (10分)	終わりの挨拶
15:55～16:25 (30分)	片付け(学生)
16:25～16:55 (30分)	二・ホ・ロ出発(学生)
16:55	夢原館到着(学生)

5月19日(日) 根室②

9:00～9:30 (30分)	夢原館出発 (学生)
9:30～10:00 (30分)	二・ホ・ロ到着・準備 (学生)
10:00～10:30 (30分)	受付
10:30～10:50 (20分)	入学式
10:55～11:35 (40分)	小林淳一氏「親子で学べる教育学」
11:35～11:50 (15分)	中休憩・防災食準備
11:50～12:30 (40分)	「お昼ご飯をパワーアップさせよう！」(麻田将大氏監修)
12:30～13:30 (60分)	昼休み (防災食)
13:30～14:00 (30分)	北方四島・館内見学
14:00～14:50 (50分)	「筋トレでパワーアップしよう！」(小畑直之氏監修)
14:50～15:05 (15分)	中休憩
15:05～15:25 (20分)	卒業式
15:25～15:55 (30分)	片付け(学生)・挨拶・撤収
16:00～18:00 (120分)	二・ホ・ロ出発・教育大到着 (学生)

5月25日(土) 釧路

8:30～9:00 (30分)	受付
9:00～9:20 (20分)	入学式
9:20～9:50 (30分)	アイスブレイク
10:00～10:40 (40分)	小林淳一氏「親子で学べる教育学」
10:40～11:00 (20分)	中休憩
11:00～11:50 (50分)	「お昼ご飯をパワーアップさせよう！」(麻田将大氏監修)
11:50～13:00 (70分)	昼休み
13:00～14:00 (60分)	小畑直之氏「筋トレでパワーアップしよう！」
14:10～14:20 (10分)	てらこや・まなびや紹介
14:20～14:40 (20分)	卒業式

5月26日(日) 釧路(春採湖)

9:00~9:30 (30分)	受付 @教育大 403号室
9:30~10:00 (30分)	開会式 @教育大 403号室
10:00~10:30 (30分)	移動
10:30~12:30 (120分)	フィールドワーク
12:30~13:00 (30分)	移動
13:00~13:30 (30分)	閉会式 @教育大 403号室

【日時・場所】

- 令和6年 5月18日 (土) 根室 13:00~15:45
北海道立北方四島交流センター(ニ・ホ・ロ)
- 5月19日 (日) 根室 10:30~15:55
北海道立北方四島交流センター(ニ・ホ・ロ)
- 5月25日 (土) 釧路 9:0~14:40
北海道教育大学釧路校キャンパス
- 5月26日 (日) 釧路(春採湖) 9:00~13:30
春採湖・北海道教育大学釧路校キャンパス

【卒業要件】

- ・卒業要件は、1日以上出席とする。
- ・学生証を発行。裏面をスタンプカードにして、その日の講義終了後にスタンプを押す形とする。

【主催】

北海道教育大学釧路校
地域学校教育実践専攻 地域環境教育実践分野 地域教材開発研究室

【講師と講義内容】

○小林淳一氏（北海道教育大学釧路校准教授）
「親子で学べる教育学」

○小畑直之氏（日本体育大学/2020 東京五輪女子ウエイトリフティング監督）
「筋トレでパワーアップしよう！」
※根室開催は小畑氏監修の学生授業で実施する

○照井滋晴氏（NPO 法人環境把握推進ネットワーク - PEG 理事長）
「春採クエスト」

【内容】

4.7 キロものコースを歩きながら春採公園に生息する動植物を探し、三段階難易度別のビンゴカードを完成させる。コースの途中にはチェックポイントを設置し小休憩や小イベントも実施。

なお、活動はグループでも個人でもフリーとする。照井滋晴氏を講師としてお招きし、開会式でのお話、閉会式での講評、動植物を探すうえでのアドバイスなどをしていただく。

○麻田将大氏（スペイン料理 Respiración キッチンスタッフ）
「お昼ご飯をパワーアップさせよう！」
昆布を題材にした地産地消の授業を実施
※釧路・根室ともに麻田氏監修の学生授業で実施する。

○北海道教育大学 釧路校 地域学校教育実践専攻 地域環境教育実践分野 地域教材開発研究室学生

・アイスブレイク①（根室 1 日目）（釧路 1 日目）
「大学生紹介」、「自己紹介」

・アイスブレイク②（根室）
「9マス鬼ごっこ」

・「ご当地お菓子パーティー」（根室）

【内容】

宮城、大分、山形、広島のご当地のお菓子を持ち寄ってお菓子の紹介をする。（上記の県は研究室の大学生の出身地である。地元で愛される自慢のお菓子を紹介し他地域とも交流を深めたいという思いから）

みんなで輪になりお菓子を味わいながらお互いについて楽しくおしゃべりする。

次の日の授業の前のアイスブレイクの目的で行われ、大学生と子どもたちが気軽に話すことができるようにする。

最後にどの地域のお菓子がお気に入りかアンケートをとり、優勝を決める。

そこに向けて大学生は全力のプレゼンをする。

尚、使用のお菓子は、すべて企業からの後援・協賛を受けており、提供していただいたものである。

【協賛企業】

喜久福 お茶の井ヶ田様（宮城県）・もみじ饅頭 にしき堂（広島県）・

玉こんにゃく ヤマコン食品様（山形県）・オランダせんべい 酒田米菓様（山形県）

ぎびえる ぎびえる本舗様（大分県）

参加者の募集について

【募集期間】

3月1日までに各配布資料を完成させ、配布準備を行う。

3月1日以降、資料配布、各学校への周知、SNS、新聞社取材依頼等で第一次周知を開始。

4月1日以降、資料配布、各学校への周知、SNS、新聞社取材依頼、雑誌、NHK等で第二次周知を開始。

5月17日まで募集を行う。

なお、当日参加も認める。

募集期限を募集状況に応じて随時変更する。

【募集方法】

・ Google フォームを作成し、QR コードから募集を行う。

QR コード、申し込みフォームは右記参照。



安全面

フィールドワーク等、座学以外の活動があるため、児童がケガや事故、事件に巻き込まれないよう細心の注意を払う。

参加者

釧路市内、根室市内の小学校4～6年生とその保護者を中心とする。

小学校1～3年生、中学生の参加希望があった場合も受け入れを行う。

予算の出処

- ・各資料の印刷費用は研究室担当教授に捻出していただく。
- ・その他、費用は地域教材開発研究室の室費から捻出する。

後援

- ・北海道教育委員会釧路教育局
- ・北海道教育委員会根室教育局（予定）
- ・釧路市教育委員会
- ・根室市教育委員会（予定）
- ・北海道新聞社
- ・喜久福 お茶の井ヶ田
- ・にしき堂
- ・ヤマコン食品
- ・ざびえる本舗
- ・酒田米菓

第3回 2024年 **参加費無料**
(各日程定員30名様)

SDGs子ども大学くしろ校

～子どもが主役の大学～
小学生が大学生になり本物の大学生と一緒に授業を受けてみよう!

根室 (5/18,19)

<p>5/18(土) 北方四島交流センター (こほり) 13:00~15:45 (受付開始12:00)</p> <p>屋内あそび ご当地お菓子 パーティー</p>	<p>5/19(日) 北方四島交流センター (こほり) 10:30~15:55 (受付開始10:00)</p> <p>親子で学べる 教育学 防災食を 食べてみよう!</p>
--	--

釧路 (5/25,26)

<p>5/25(土) 北海道教育大学釧路校 9:30~14:40 (受付開始8:30)</p> <p>地産地消 勉強が楽しく なるコツ</p>	<p>5/26(日) 鶴ヶ岱公園 9:00~13:00 (受付開始9:00)</p> <p>ザリガニ釣り 大会</p>
--	---



照井滋晴 先生
NPO 法人環境把握推進
ネットワーク
-PEG 理事長



麻田将大 先生
スペイン料理
Respiración
キッチンスタッフ



小林淳一 先生
北海道教育大学
釧路校准教授



小畑直之 先生
日本体育大学/2020
東京五輪女子ウエイトリフティング監督



第2回 SDGs
子ども大学くしろ校
地域教材開発研究室学生

応募はこちら

お問い合わせ

北海道教育大学釧路校 地域教材開発研究室
〒085-0826 釧路市城山1丁目15-55
電話番号: 0154-44-3362 <https://huekyiikikyozaikaihatsu.wordpress.com>
メール: tiikikyozaikehatsu@outlook.jp

詳細はこちら

地域教材開発研究室



主催: 北海道教育大学釧路校 地域教材開発研究室
後援: 釧路市教育委員会 にしき堂 ヤマコン食品 ざびえる本舗
お茶の井々田 酒田米菓 北海道新聞社 北海道教育委員会釧路局
根室市教育委員会 北海道教育委員会根室局

第3回
2024年

SDGs 子ども大学くしろ校

- 子どもが主役の大学 -

参加費無料
(各日程定員30名様)

5/18(土)

場所：北方四島交流センター
(受付開始 12:00)

- 13:15～13:35 自己紹介(アイスブレイク①)
- 13:40～14:25 屋内遊び
- 14:35～15:35 ご当地お菓子パーティー



場所：北方四島交流センター
(受付開始 10:00)

5/19(日)

- 10:30～10:50 入学式
- 10:55～11:35 「親子で学べる教育学」
- 11:35～11:55 休けい
- 11:55～12:35 地産地消(ちさんちしょう)
- 12:35～13:45 防災食を食べてみよう!
- 13:45～14:15 北方四島・館内見学
- 14:20～15:10 筋トレでパワーアップしよう!
- 15:10～15:30 休けい
- 15:30～15:50 卒業式



5/25(土)

北海道教育大学釧路校

9:30～14:40
(受付開始8:30)

地産地消

親子で学べる
教育学

ザリガニ釣り
大会

5/26(日)

鶴ヶ岱公園

9:00～13:00
(受付開始9:00)

多くの方のご参加お待ちしております!

根室開催：5/18,19
釧路開催：5/25,26

お問い合わせ

詳細はこちら

応募はこちら↓

北海道教育大学釧路校 地域教材開発研究室

〒085-0826 釧路市城山1丁目15-55

電話番号: 0154-44-3362 <https://huekyiikikyozaikaihatsu.wordpress.com>

メール: tiikikyozaikaihatsu@outlook.jp

地域教材開発研究室

主催：北海道教育大学釧路校 地域教材開発研究室

後援：釧路市教育委員会 にしき堂 ヤマコン食品 ぎびえる本舗
お茶の井々田 酒田米菓 北海道新聞社 北海道教育委員会釧路局
根室市教育委員会 北海道教育委員会根室局



第3回
2024年

SDGs 子ども大学くしろ校

- 子どもが主役の大学 -

参加費無料
(各日程定員30名様)

5/18(土)

北方四島交流センター 屋内おそび
(ニホロ)

13:00~15:45
(受付開始12:00)

屋内おそび

ご当地お菓子
パーティー

親子で学べる
教育学

防災食を
食べてみよう!

5/19(日)

北方四島交流センター
(ニホロ)

10:30~15:55
(受付開始10:00)

5/25(土)

場所：北海道教育大学釧路校

(受付開始 8:30)

9:00~9:50

入学式

9:50~10:20

アイスブレイク

10:30~11:10

「親子で学べる教育学」

11:10~11:30

休けい

11:30~12:10

地産地消(ちさんちしょう)

12:10~13:10

お昼休けい

13:10~14:10

筋トレでパワーアップしよう!

14:20~14:40

卒業式



場所：鶴ヶ岱公園

(受付開始 9:00)

5/26(日)

10:00~10:30 ザリガニについて知ろう!

10:30~12:00 ザリガニ釣り大会

12:20~13:00 ザリガニってどんな味?

多くの方のご参加お待ちしております!

根室開催：5/18,19

釧路開催：5/25,26

応募はこちら↓

お問い合わせ

詳細はこちら

北海道教育大学釧路校 地域教材開発研究室

〒085-0826 釧路市城山1丁目15-55

電話番号：0154-44-3362 <https://huekyiikikyozaikaihatsu.wordpress.com>

メール：tiikikyozaikaihatsu@outlook.jp

地域教材開発研究室

主催：北海道教育大学釧路校 地域教材開発研究室

後援：釧路市教育委員会 にしき堂 ヤマコン食品 ぎびえる本舗
お茶の井々田 酒田米菓 北海道新聞社 北海道教育委員会釧路局
根室市教育委員会 北海道教育委員会根室局

